

アルペン大回転

大西(足大付高)悔しい3位

少年女子

成年女子B 小番(いずみ産業) 6位入賞



少年女子大回転で3位に入った本県の大西(足大付高)＝岩手県の安比高原スキー場、河野光吉撮影

冬季国体

本県出身の松田が4位

少年女子

特別国民体育大会冬季国体スキー競技会「いわて八幡平白銀国体」第3日は19日、岩手県八幡平



大西美琴

市の安比高原スキー場ほかで行われ、アルペン大回転の少年女子で大西美琴(足利大付高)が1分14秒21で3位、成年女子Bの小番聖夏(いずみ産業)が1分13秒21で6位にそれぞれ入賞した。1回の滑走で争う大回転で大西は序盤から勢いよく加速。後半に大きくバランスを崩す不利を乗り越えて表彰台に立った。山形県代表で出場した松田弥咲妃(野崎中)が50位だった。少年女子

市の大山形高)が1分14秒53で4位に入った。小番は雪が降り続く悪条件の中、大きなミスがない安定した滑りを披露。昨年の7位から順位を上げた。距離の成年男子C5クラシカルは中村友(陸上自衛隊宇都宮駐屯地)が16分22秒4で県勢最高の19位。高松清(高松保険事務所)が34位、新井申真庁スークラブが50位だった。少年女子

5クラシカルは丸山美乃(矢板東高)の52位が県勢最上位だった。大会最終日は20日、同会場ほかでアルペン大回転少年男子などを行う。<スキ> (岩手県八幡平市) <成年男子C大回転> ⑬三井田雄太(全国銀行協会) 1分15秒22 ⑬石田憲二郎(太鼓センター) 1分18秒07 ⑬伊藤大(日産自動車) 1分24秒76 <同5クラシカル> ⑨中村友(自衛隊) 16分22秒4 ④高松清(高松保険事務所) 17分36秒1 ⑤新井申(栃木県庁) 20分19秒3

尻もち挽回見せた底力 大西

全国高校総体の女子回転覇者にとつて後悔ばかりが募る少年女子大回転3位。大西美琴(足利大付高)は「思っていた滑りができなかったと力ない言葉で振り返った。ただ、大きなミスを犯した上での表彰台には底力が詰まっていた。」

急斜面で加速したスピード

ハイライト

を保持して入った緩斜面で落とし穴が待っていた。「旗門の間隔が詰まったように感じた」という中盤過ぎ。ターンするタイミングがわずかに遅れ、バランスを崩して尻もちをつけてしまった。

「自分のミスなので。まだまだ大回転を練習しなければいけない。」(星国典)

て必死に立て直し再加速。大きくタイムロスをしながらも終わって見れば1位と0.57秒差だった。足利大付高の源田道昭監督は「これだけのミスをしたのに3位は驚き」と1年生の潜在能力に舌を巻いた。

ば「反省ばかりが口を突く。それでも降雪や視界の悪さなどは「一気にならなかった」と話すなど、悪条件の中で大器の片りんを随所に見せた。課題は伸びしろの裏返し。「あーっ」と悔しさを吐き出した後、冷静に今後を見つめた。「世界で戦いたい気持ちはあるが、まだ遠い世界なので一つ一つ自分のことをしたい」。謙虚にひたむきに、16歳は己と向き合っている。さんを重ねる。(星国典)